

朗読劇「明教館を戦火から守った松中生 ～松山大空襲の夜～」



昭和20（1945）年7月26日、午後10時半。

夏の夜空に空襲警報が鳴り響いた。松山中学2年生の防空要員たちは、明教館に宿直していた者も自宅から駆けつけた者も、皆で力を合わせ、重いポンプを必死で押し上げてプールから明教館に夜通し散水した。夜は白々と明け始めた。明教館は残ったが、我が家は無事なのか？ 彼らは、あてもない家路についた。



★同窓会関東支部総会・懇親会にて上演します。是非ご来場ください★

日時：令和元年（2019年）6月23日（日）

総会（13:20-13:50）・朗読劇（13:50-14:30）・懇親会（14:50-16:20）

会場：アルカディア市ヶ谷（富士の間）

<原作> 「明教館を戦火から守った防空要員の記録」 倉本肇（S25） 編集

* 『二五会報』第16号（平成13年8月20日発行）より

<朗読劇の提案> 紺田隆彌（S26）

<朗読指導・朗読> 名本祐玖也（S59）

えぐさゆうこ（H8）



俳優、ラジオパーソナリティの活動を経て、ナレーターとして舞台・TVなどで活躍中。「同級生は13歳」「星をつくもの」「仮名手本忠臣蔵」などに俳優として出演し、NHK・日本テレビ・テレビ東京の各番組にナレーターとして出演。現在テレビ朝日「ワイドスクランブル」「サタデー・ステーション」などに出演している。東高ではラグビー部。



元南海放送アナウンサー橋口裕子。退職後はフリーランスとしてNHK、TBSなどテレビの番組ナレーション、リポーターなどでも活躍。現在「朗読集団ひまわり」を主宰し、奄美島唄の歌手としても活躍している。一児の母。東高では放送部。

<朗読> 藤枝 坦（S40）・倉本 英弘（S57）・十亀 学（S57）・土居 秀二（S57）

伊藤修一郎（H4）・高須賀政洋（H12）・石田 明（H16）・藤田 裕樹（H28）

<資料提供> 倉本 肇（S25）・竹中義顕（H30）

<構成・脚本> 山田由香理（S57）